



未来を夢見て Season3

2022/5/24 No. 145

令和4年度 運動会を終えて～教職員の運動会へ～

5月21日（土）、小野小では3年振りとなる運動会が開催されました。朝、校内を巡視すると、教室の黒板には担任の先生から子どもたちへのメッセージが書いてある教室がありました。やっぱり運動会は子どもたちにとっても先生方にとっても特別な1日です。

朝の作業は午前6時50分開始の予定ですが、開始の時刻を待たずに、先生方がどんどん校庭で動き始めています。本当は開始の合図を待って、一斉に作業を開始して欲しいところですが、今日だけは何だかその気持ちが分かるような気がします。3年振りの運動会先生方も気持ちが高ぶっているのです。写真は「ゆるキャラのテント」をあげ、本部や放送席などの準備を進めているところです。協働作業は小野小の職員の皆さんが最も得意とするところで、特に息の合った動きで職員をリードしていたのが菅原先生と安田先生の名コンビ。おかげで予定よりも短い時間で朝の準備を終えることができました。



今年は、感染症対策として、プログラムを3つに分割し保護者の皆様には入れ替え制で参観していただきました。下左写真は入校証（プログラム）を確認するポイントでの菅原先生と伊藤先生の師弟コンビ。これまでの運動会ではなかった風景ですが、人数制限をお願いしている以上、確認させていただく場所が必要となりました。ただ、大きなトラブルもなくスムーズに誘導できたことは、保護者の皆様の御協力があったからこそでした。



さて、実際の競技では、子どもたちも全力で取り組みますが、今日まで指導してきた先生方も子どもたち以上に緊張して取り組みます。写真中は2年生の指揮者中津川先生、今日は指揮台の上で、ミッキーマウスマーチに合わせて、躍動感溢れるダンスを披露していました。そして、写真右は6年生の「よさこいソーラン2022」の入場を迎え入れる麻衣先生と赤坂先生。6年生の担任の先生方にとっては、1日1日が子どもたちとの小学校最後の日々。どんな思いで今日の子どもたちの姿を見守っていたのか、二人の姿から伝わってくるものがありました。

当日、保護者皆様にお願したwebでのアンケートには、**初日だけで323件の回答**をいただきました。この数字だけ見ても、今回の運動会がいかに保護者の皆様の関心が高かったのかが現れているように思います。その多くは好意的なものでしたが、もちろん御意見の中には、今後学校として検討しなければならないことも含まれていました。運動会は感染症のため延期した1年生（6月10日実施）がまだ残っています。来年度に向けてさらによりよい運動会になるように、保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、新しい時代に合わせた運動会にしていきたいものです。皆さん本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。（文責：手代木）